特別名勝栗林公園 花情報

Flower Information

(01.10.13更新)

ススキ Miscanthus sinensis 見ごろ Best time to see

場所:南湖、北湖、西湖、群鴨池などの水辺 ハギと並んで秋を代表する植物です。池のほとりなどに点在して、庭の風景に趣を添えてくれます。 穂の出るころ、穂が開くころ、葉が黄化するころと、その時その時の風情に味わいがあり、12月上旬ごろまで長く秋を演出してくれます。写真は南湖で撮影しました。



フョウ Hibiscus mutabilis 見ごろ Best time to see

場所:商工奨励館前花壇

アオイ科の落葉低木で、直径10~15cm程度の可愛らしいピンクの花を咲かせます。朝咲いて夕方にはしぼむ1日花ですが、花期は長く、10月中旬ごろまで花を楽しむことができます。ピンクの花が公園の深緑に鮮やかに映えます。



(番外編)

ハイイロチョッキリ

園路を歩いていて、写真のようなドングリが付いた葉っぱが落ちているのを見たことはありませんか。これ、ハイイロチョッキリという虫の仕業なんです。この虫はクヌギやコナラなどのドングリに卵を産み付け、口で枝を噛み切って地上に落とします。卵はドングリの中で幼虫となり、やがてドングリから出て地中でサナギになり、成虫になってまた木に登ります。見かけたらドングリの卵を産み付けられた穴や枝の切り口を観察してみてください。

